

事業説明会

2024年6月5日

古河電気工業株式会社

執行役員 財務本部長 青島 弘治

本資料は、株主、投資家、ならびに報道関係者の皆様に当社の活動内容に関する情報を提供することを目的として作成しています。

将来情報についての注意事項

この資料に記載されております売上高及び利益等の計画のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、当社グループの各事業に関する業界の動向についての見通しを含む経済状況、ならびに為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした当社グループの仮定及び判断に基づく見通しを前提としております。

これら将来予想に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しており、例として以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- ・米国、欧州、日本その他のアジア諸国の経済情勢、特に個人消費及び企業による設備投資の動向
- ・米ドル、ユーロ、アジア諸国の各通貨の為替相場の変動
- ・急速な技術革新と当社グループの対応能力
- ・財務的、経営的、環境的な諸前提の変動
- ・諸外国による現在及び将来の貿易規制等
- ・当社グループが所有する有価証券等の時価の変動

従いまして、実際の売上高及び利益等と、この資料に記載されております計画とは大きく異なる場合があることをご承知おき下さい。なお、当社グループは、この資料の本リリース後においても、将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。

著作権等について

この資料のいかなる部分についてもその著作権その他一切の権利は、古河電気工業株式会社に帰属しており、あらゆる方法を問わず、無断で複製または転用することを禁止します。

目的

事業責任者から各事業の状況や25中計の戦略や進捗を直接説明することで、投資家・アナリストの皆さまに理解を深めていただく

- 「古河電工グループ 2023年度決算・中期経営計画2022～2025（25中計）進捗説明会」の中から、特に既存事業に焦点を当てた内容を説明

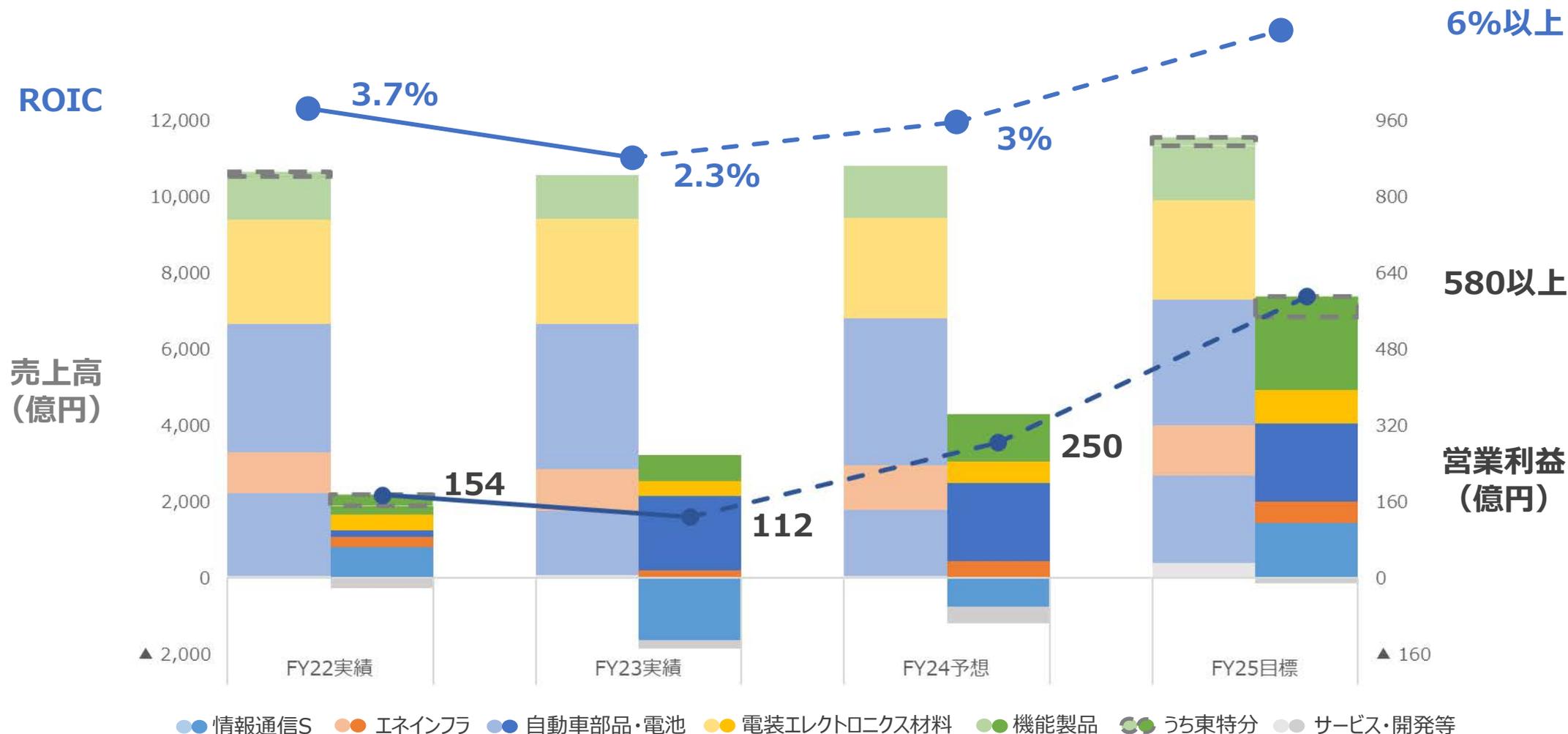
古河電工グループ 2023年度決算 中期経営計画2022～2025（25中計）進捗説明会

- I. 23年度実績および24年度予想
- II. 25中計進捗
 - 1. 現状認識
 - 2. 重点施策の進捗状況
 - (1) 既存事業の収益最大化
 - (2) 新規事業創出に向けた基盤整備
 - (3) ESG経営の基盤強化
 - 3. 事業ポートフォリオ最適化と経営資源配分
 - 4. 経営数値目標（財務目標）

事業説明会

時間	プログラム
1日目（6/5）	
13:30~14:15	自動車部品事業
14:30~15:15	エネルギーインフラ事業
2日目（6/7）	
13:30~14:30	情報通信ソリューション事業
14:45~15:30	機能製品事業

情報通信Sは収益改善の取組みが進行中 自動車部品・電池の収益安定と機能製品のさらなる成長により収益拡大を図る



ご清聴ありがとうございました。

Bound to  *Innovate*